

教 育 研 究 業 績 書

2020年 5月 1日

氏名 村 井 陽 平

研 究 分 野		研 究 内 容 の キ ー ワ ー ド	
1. デザイン学		工業デザイン、クラフトデザイン、ソーシャルイノベーションデザイン	
2.			
3.			
教 育 上 の 能 力 に 関 す る 事 項			
事 項		年 月 日	概 要
1 教育方法の実践例			
1) 京都芸術デザイン専門学校			
① プレゼン表現基礎Ⅰ（実技）		2016年4月1日 ～2017年6月31日	職位：非常勤講師 対象：インテリアデザインコース 1回 「立体構成」、「素材演習 マテリアルとテクスチャー」、「模型演習 -家具のデザイン-」、「立体図法 -アイソメ・アクソメ-」、「パース演習 俯瞰図 -オフィスのプランニング-」
② プレゼン表現基礎Ⅱ（実技）		2016年4月1日 ～2017年6月31日	職位：非常勤講師 対象：インテリアデザインコース 1回 「パース演習 -1点透視図法-」、「パース演習 -2点透視図法-」、「ひかりとカタチ -照明のデザイン-」、「ワイヤーフレーム -透過する昆虫の造形-」
③ プレゼン表現応用Ⅰ（実技）		2016年4月1日 ～2017年6月31日	職位：非常勤講師 対象：インテリアデザインコース 2回 「花とカタチ -フラワーベースのデザイン-」、「新しいカレンダーのデザイン」、「テーマに合わせた空間計画 -飲食店のスペースデザイン-」、「クライアントを想定したデザイン計画 -市場分析とデザイン-」
④ プレゼン表現応用Ⅱ（実技）		2016年4月1日 ～2017年6月31日	職位：非常勤講師 対象：インテリアデザインコース 2回 「地元の特産品をアートディレクションする -パッケージのデザイン-」、「和文化を学び今日にデザインする -リサーチとコンセプトメイキング-」、「課題のブラッシュアップとポートフォリオの作成」
2) 京都府立大学			
① 教員サポート（演習）		2016年10月1日 ～2018年3月31日	職位：研究支援員 対象：生命環境学部 環境デザインコース 3回 「プロトタイプの制作法」、「Photoshop演習」、「3次元CAD演習」
3) 京都市立芸術大学			
① プロダクト・デザイン1（演習）		2017年4月1日 ～2019年3月31日	職位：非常勤講師 対象：美術学部 デザイン科 プロダクト・デザイン専攻 3回 「コンピュータを用いた表現/技法/加工/制作技法の指導1」 イラストレーター、フォトショップの基本的な使い方。デザイナーの採用試験に向けての、面接や実技試験の対策、ポートフォリオの作り方など。 「コンピュータを用いた表現/技法/加工/制作技法の指導2」 3次元CADの使い方、レンダリング法、デジタルプロトタイプングの実践。

事 項	年月日	概 要
② プロダクト・デザイン2 (演習、実技)	2017年4月1日 ～2019年3月31日	対象：美術学部 デザイン科 プロダクト・デザイン専攻 4回 「コンペティションへの応募作品の制作」 デザインコンペティションへの応募に向け、リサーチからコンセプトメイキング、プロトタイプ・プレゼンテーションパネルの制作まで。 「卒業制作」 制作法の相談、デジタルファブリケーションを活用しての制作支援、中間講評。
③ 京都大学デジタルファブリケーション京都芸大ランチの、デジタル機材の運用・管理	2017年4月1日 ～2019年3月31日	「機器管理、使用法の指導」 CNC、3Dプリンター、レーザーカッターなどのデジタル機材を扱い、制作支援や使用法のレクチャーを行う。全学が対象であり、学部～博士まで様々な要求への対応力が求められる。
4) 京都大学 ① 京都大学サマーデザインスクール2015	2015年9月16日 ～18日	職位：運営スタッフ (制作サポート) 対象：京都大学学部生、デザイン学専攻大学院生、一般参加の他大学学生・社会人 「テーマ06 プロダクト・デザイナーのアイディア発想法から学ぶ - “新しい京みやげ” を題材として-」 (社会の実問題に対し、ソーシャルイノベーションデザインに挑戦してデザイン思考を学び、問題発見・問題解決能力を養う。パネルセッションのみならず、実際に手を動かしながらアイディアを形に起こしていく方法論を身に付けることが目的。)
② 京都大学サマーデザインスクール2016	2016年9月7日 ～9日	職位：実施者 (デザイン学及びデザイン方法論の講師) 対象：京都大学学部生、デザイン学専攻大学院生、一般参加の他大学学生・社会人 「テーマ18 和文化で育まれた生活用具を今日のアイテムとしてデザインする -フィジカル・プロトタイピングの実践を通して-」
③ 京都大学サマーデザインスクール2017	2017年9月13日 ～15日	職位：実施者 (デザイン学及びデザイン方法論の講師) 対象：京都大学学部生、デザイン学専攻大学院生、一般参加の他大学学生・社会人 「テーマ15 京都でのユニバーサルデザインを考える」
④ 京都大学サマーデザインスクール2018	2018年9月12日 ～14日	職位：実施者 (デザイン学及びデザイン方法論の講師) 対象：京都大学学部生、デザイン学専攻大学院生、一般参加の他大学学生・社会人 「テーマ15 続・京都でのユニバーサルデザインを考える」
5) 札幌大谷大学 ① メディア基礎C	2019年6月14日 ～2019年8月31日	職位：専任講師 対象：芸術学部 美術学科 メディア表現領域 2年 「光のデザイン -Inspiration of JAPAN-」 日本文化からヒントを得た、照明器具のデザイン・制作。
② メディア基礎D	2019年9月12日 ～2020年3月31日	職位：専任講師 対象：芸術学部 美術学科 メディア表現領域 2年 「エディトリアルデザイン」 InDesignの使い方と、ポートフォリオの制作について。 「メディアセレクション」 時のカタチをテーマとした、進級専攻分け課題。
③ メディアプラクティスA	2019年6月14日 ～2019年8月31日	職位：専任講師 対象：芸術学部 美術学科 メディア表現領域 2年 「3DCG」 3次元CADソフトウェアRhinoとKeyshotの使い方について。

事 項	年月日	概 要
④ メディアプラクティスB	2019年11月7日 ～2020年3月31日	職位：専任講師 対象：芸術学部 美術学科 メディア表現領域 2年 「デジタルファブリケーション」 レーザーカッター、3Dプリンター、刺繍ミシンを活用した、オリジナルグッズのデザイン・制作。
⑤ 感性デザイン論	2019年9月13日 ～3月31日	職位：専任講師 対象：芸術学部 美術学科 メディア表現領域 2年 様々な社会の実問題に対し、グループディスカッションを行い、デザイン思考を養う。デザインの基本となる問題発見・問題解決手法を、ソーシャルイノベーションデザインに挑戦することで体験する。
⑥ 情報デザイン研究B	2019年9月9日 ～3月31日	職位：専任講師 対象：芸術学部 美術学科 メディア表現領域 2年 「地元のアートディレクション」 自身の出身地を分析し、様々な問題や課題を抽出。デザインによってそれを改善する、プランニングを行う。
2 作成した教科書，教材		
3 教育上の能力に関する大学等の評価		※記入不要
4 実務の経験を有する者についての特記事項 1) 新入社員研修	2013年4月26日	ケイミュー株式会社にて、住宅外観を学ぶ新入社員研修の講師を務めた。新入社員と共に、新興住宅地や住宅展示場に赴き、自社商品を中心に住宅建材を学ぶフィールドワークを実施。
2) ロールモデル研究	2016年4月26日	京都造形芸術大学にて、スピーカーを務めた。1回生40名程度受講。社会人の話を聞き、将来のキャリアについて考える講義。「18歳の自分に言ってあげたいこと」、「大切にしている価値観」、「大学に戻れるとしたら何をするのか」について。
3) ポートフォリオセミナー	2018年11月7日 、2019年11月21日	福井工業大学にて、セミナー講師を務めた。 環境情報学部デザイン学科 全専攻の3回生含め、2018年度60名程度、2019年度100名程度受講。「自身のこれまでの取り組み」、「ポートフォリオとデザイナーの採用試験」について。 大手メーカー内定者や、海外有名大学のポートフォリオの紹介とその解説。大手総合家電メーカーに学生を導いた際のアドバイスや、夏のインターン・実習に実際に通った事前課題、エントリーシート、実習パネル、最終プレゼンテーション資料などを紹介。
4) オープンキャンパス講座等	2019年8月7日 ～9日	夏期デッサン強化講習会にて、デッサンの実技講師を務めた。
	2019年11月3日	オープンキャンパスにて、講座を開催した。 「はじめてのプロダクトデザイン -オリジナルコースターを作ろう-
	2019年12月14日	美術学科 進学準備講習会にて、デッサンの実技講師を務めた。
5) 高大連携授業	2020年2月5日、 2月12日、2月19日	札幌大谷大学と札幌大谷高等学校との高大連携授業にて、実技講師を務めた。高校2年生6名受講。 テーマ：「プロダクトデザイン」 レーザーカッターやCNCを用いて、木やアクリル板を加工し、オリジナルグッズを制作。

事 項	年月日	概 要
6) 出張講義	2019年5月22日	北海道高等学校文化連盟 石狩支部東ブロック美術研修会にて、実技講師を務めた。高校生20名受講。 研修テーマ：「はじめてのプロダクトデザインとスケッチ」 プロダクトデザイン分野の紹介と、工業製品のスケッチについて。
	2019年5月24日	北海道高等学校文化連盟 上川支部美術展・研究大会 実技研修会にて、実技講師を務めた。高校生60名程度受講。 研修テーマ：「構成デッサン講座」
	2019年8月30日	北海道おといねっふ美術工芸高等学校にて、講演を行った。高校1、2年生を対象として、75名程度受講。 講演テーマ：「はじめてのプロダクトデザイン」
	2019年10月12日	がんばれ！美術の時間 in 函館にて、実技講師を務めた。高校生4名受講。 研修テーマ：「中級 静物デッサン」
	2019年11月26日	市立札幌清田高等学校にて、講演を行った。高校1、2年生を対象として、30名程度受講。 講演テーマ：「文化とデザイン」
	2020年2月1日	北海道八雲高等学校の生徒に対し、フィールドワークとワークショップを開催した。 フィールドワークテーマ：「町の宝を見つける」 ワークショップテーマ：「八雲らしさをデザインする」
5 その他 1) 京都大学サマーデザインスクール2017 優秀賞	2017年9月15日	「テーマ15 京都でのユニバーサルデザインを考える」に基づき、スクールの受講者と共にデザインの構築に挑戦し、優秀賞に導いた。

職 務 上 の 実 績 に 関 す る 事 項		
事 項	年月日	概 要
1 資格、免許 ① アーク溶接免許 ② ガス溶接免許	2007年9月26日 2007年9月28日	家具製作の為に取得 家具製作の為に取得
2 特許等 1) 意匠権 ① エクセレージ14mm シフォンストーン ② R00GA 高棟仕様 A ③ R00GA 高棟仕様 B ④ ネオロック16mm ガルストーン ⑤ エクセレージ15mm クロット ⑥ ネオロック16mm シュトラール ⑦ はる・一番 雅石柄Ⅱ 2) 特許 ① 建築板 ② 建築材 ③ 建築板	2012年10月12日 2013年10月4日 2013年10月4日 2013年11月8日 2014年10月10日 2014年10月10日 2015年4月3日 2016年8月3日（公知） 2016年8月3日（公知） 2016年8月3日（公知）	意匠登録 第1455218号 壁板：ケイミュー株式会社 意匠登録 第1483367号 棟瓦：ケイミュー株式会社 意匠登録 第1483537号 棟瓦：ケイミュー株式会社 意匠登録 第1485973号 壁板：ケイミュー株式会社 意匠登録 第1511255号 壁板：ケイミュー株式会社 意匠登録 第1511256号 壁板：ケイミュー株式会社 意匠登録 第1523330号 壁板：ケイミュー株式会社 特開2015-140558 ケイミュー株式会社 特開2015-140594 ケイミュー株式会社 特開2015-140607 ケイミュー株式会社

事 項		年月日	概 要	
④ 模様型作製方法及び模様型成型方法		2017年8月26日 (登録)	特開2014-069350 ケイミュー株式会社	
3 実務の経験を有する者についての特記事項				
① ケイミュー株式会社 デザイングループ 積水ハウス株式会社 向け、特注商品デザイン開発担当		2013年4月1日 ～2014年3月31日	取引先企業にデザイン案のプレゼンテーションを行い商品を売り込む、デザイン営業を経験。	
② ケイミュー株式会社 イタリアミラノへの市場調査		2013年4月9日 ～16日	世界最大級の国際家具見本市「ミラノサローネ」にて市場調査を行い、社内にて調査結果の報告会を開催した。	
③ ケイミュー株式会社 デザイングループ 採用担当		2012年4月1日 ～2015年3月31日	一般職とデザイナーの採用方法が同様であったことから思うような人材が確保出来てこなかった現状に目をつけ、人事に掛け合いデザイナーを採用する為の採用試験及びプロセスを一から構築した。そして、以後デザイングループの採用担当者となり、デザイナーの採用に寄与。 また、退社後も1年間に渡りケイミュー株式会社から採用関係の仕事の依頼を受け、各大学で出張会社説明会を行った。	
事 項		年月日	概 要	
4 その他				
研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
(著書) 1.				
(学術論文) 1. 三味線に関するプロダクトデザインからの考察 -人と道具との新たな関係の構築を目指して- (博士論文)	単著	2019 年 2 月	博士論文 京都市立芸術大学 博士第 109 号	p. 99 伝統産業とデザイナーの協働は全国に多く見られるが、和楽器との前例は殆どない。そこで、本研究では江戸時代到大衆楽器として栄えた「三味線」を対象として、実際に三味線音楽を体験して職人や演奏者との関係を深め、三味線が直面している諸問題を掘り起こしていった。 このような研究により、希少な伝統産業を次の世代に受け渡していく為の方法論を探り、そこにおけるプロダクトデザイナーが果たすべき役割を明らかにしたいと考えた。 <u>大学院美術研究科 博士（後期）課程における首席的賞である、梅原賞を受賞。</u>
(口頭発表) 1. 三味線に関するプロダクトデザインからの考察 - 人と道具との新たな関係の構築を目指して- Karakuri Shamisen のデザイン制作	単著	2018 年 8 月	意匠学会	意匠学会 第 60 回大会 同志社大学にて、自身の博士課程での研究の中で制作した作品を 1 点抜粋し、パネル発表を行った。 <u>・平成 30 年度 意匠学会 作品賞</u> <u>・デザイン理論 73 号 pp. 104-pp. 105 掲載</u>

著書, 学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所, 発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(口頭発表) 2. 三味線に関するプロ ダクトデザインからの 考察 - 人と道具との新 たな関係の構築を目指 して-	単著	2019 年 2 月	意匠学会	意匠学会 第 237 回研究例会 京都市 立芸術大学にて、研究発表を行った。 ・デザイン理論 74 号 pp. 116-pp. 117 <u>掲載</u>
(デザイン実務) 1. エクセレージ14mm シフオンストーン	単独	2012年4月	ケイミュー株式会社	窯業サイディング
2. クリーン精米屋 K-CR512C	共同	2013年1月	株式会社クボタ	精米屋
3. ネオロック16mm ガ ルストーン	単独	2013年4月	ケイミュー株式会社	窯業サイディング
4. R00GA 高棟仕様	単独	2013年9月	ケイミュー株式会社	窯業サイディング
5. エクセレージ15mm クロット	単独	2014年4月	ケイミュー株式会社	窯業サイディング
6. はる・一番 雅石柄 II	単独	2014年4月	ケイミュー株式会社	金属サイディング
7. エクセレージ15mm プラッシュストー ン	単独	2014年11月	ケイミュー株式会社	窯業サイディング
8. はる・一番 スタイ リッシュライン柄	単独	2015年4月	ケイミュー株式会社	金属サイディング
9. Plywood Shamisen	単独	2015年6月	三絃司きくおか、東京都 中小企業振興公社	「平成27年度 伝統工芸品の商品開 発プロジェクト」より、審査を経て 「東京三味線」の職人と共に商品企 画案を構築し、公社に提案した。
10. 洋服ブラシ ハン ガータイプ	単独	2015年6月	宇野刷毛ブラシ製作所、 東京都中小企業振興公 社	「平成27年度 伝統工芸品の商品開 発プロジェクト」より、審査を経て 「東京手植えブラシ」の職人と共に 商品企画案を構築し、公社に提案し た。
11. ネオロック16mm セラトピア グラ ンガル	単独	2015年9月	ケイミュー株式会社	窯業サイディング
12. Karakuri Shamisen	単独	2017年6月	三絃司きくおか、東京都 中小企業振興公社	「平成29年度 東京手仕事」より、審 査を経て「東京三味線」の職人と共 に商品企画案を構築し、公社に提案 した。 商品企画案が公社に選定され、半年 間に渡り材料代の交付やアドバイザー からのバックアップを受けて商品 開発を行った。最終審査では、公社 により商品として採択を受け、 <u>デザ インに関わる知的財産権が買い上げ られた。</u>

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
(デザイン実務) 13. 小さな手植えブラシ	単独	2017年6月	宇野刷毛ブラシ製作所、東京都中小企業振興公社	「平成29年度 東京手仕事」より、審査を経て「東京手植えブラシ」の職人と共に商品企画案を構築し、公社に提案した。
14. 侍の靴ベラ	単独	2017年6月	正次郎鋳刃物工芸、東京都中小企業振興公社	「平成29年度 東京手仕事」より、審査を経て「東京打刃物」の職人と共に商品企画案を構築し、公社に提案した。
(出品) 1. Box Chair	単独	2011年1月	富山県民会館	「金沢美術工芸大学 同窓会富山支部 第35回記念 けやき展」にて、子供向け家具を発表。 <u>「東京都 穂瑞町 第2回 商品開発アイディアコンテスト」 特別賞</u>
2. Anima	単独	2011年2月	金沢21世紀美術館	「金沢美術工芸大学 第54回 美術工芸学部 卒業制作展」にて、ユニバーサルデザインの観点を取り入れた食器を発表。 <u>参考作品として次年度の大学案内に作品が掲載された。</u>
3. KMEW Works	単独	2011年9月	金沢21世紀美術館	「金沢美大OB 東京・銀座-金沢-NY 大展覧会」にて、自身が所属する企業での仕事をまとめ、発表を行った。
4. P-BANK	共同	2013年9月	アッシュコンセプト	<u>「Musabi Product Design Competition 2013」 入選</u> 副賞である商品化契約を結び、商品開発を行った。 <u>村井陽平、中山雄介</u>
5. MANGO	共同	2014年9月	アッシュコンセプト	<u>「Musabi Product Design Competition 2014」 入選</u> 副賞である商品化契約を結び、商品開発を行った。 <u>村井陽平、中山雄介</u>
6. くものまくら	共同	2014年11月	富山県総合デザインセンター	<u>「富山デザインコンペティション 2014」 入選</u> ファイナリストとして、「富山デザインウェブ展示会」にて、作品が展示発表された。 <u>村井陽平、中山雄介</u>
7. Yohei Murai Works	単独	2014年12月	英 Royal College of Art Hockney Gallery	グループ展「Kyoto Exchange Student's Exhibition」を企画し、自身のこれまでのデザインワークをまとめ、発表を行った。
8. RCA Works	単独	2015年2月	京都市美術館	「2015年度 京都市立芸術大学 作品展」にて、留学中の作品及び英国のデザイン教育理論をまとめ、発表を行った。
9. Plywood Shamisen	単独	2016年2月	京都市美術館 別館	「2016年度 京都市立芸術大学 作品展」にて、修了制作を発表。

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
(出品) 10. Plywood Shamisen2 11. 三味線に関するプロダクトデザインからの考察 -人と道具との新たな関係の構築を目指して-	単独 単独	2018年9月 2018年11月	京都市立芸術大学 大ギャラリー 日本伝統音楽研究センター 展示スペース	グループ展「第1回 常磐津部展」を企画・監修し、作品を発表した。 KCUA Gallery Guideによる、2018年度学内展ランキングにて、第2位に選出された。 博士課程の研究テーマに基づき個展を開催した。 博士論文及び作品『Plywood Shamisen2』、『Karakuri Shamisen』、『Kids Shamisen』を展示し、そのプロセスや理論もパネル発表を行った。 日本伝統音楽研究センターからの要望を受け、共催展示として3カ月間に渡り作品を展示。 Webマガジン「ほとんど0円大学」の記者から取材を受け、展示の様子が記事として掲載された
(産学連携) 1. 新しい照明器具のデザイン 2. 戸建住宅外壁面・意匠研究共同プロジェクト 3. formlabs & Exploring Emergent Future -Benchtop Factory- 4. SOUND OBJECT 2015 IN PARTNERSHIP WITH SONOS -SOCIAL SOUND & COMMON GROUND- 5. 新しい吊り手のデザイン 6. 京都の秋 音楽祭 開催記念 北山駅アートプロムナード	単独 単独 共同 共同 単独 単独	2010年3月 2010年11月 2014年11月 2014年12月 2015年9月 2017年10月	金沢美術工芸大学、コイズミ照明株式会社 金沢美術工芸大学、ケイミュー株式会社 英 Royal College of Art、米 formlabs社 英 Royal College of Art、米 SONOS社 京都市立芸術大学、三上化工材株式会社、近畿車輛株式会社 京都市交通局、公益財団法人 京都市音楽芸術文化振興財団、京都市立芸術大学	有機ELを用いた砂時計「Sand Light」を提案。 日光による陰影変化を意匠に取り入れた「SUNAMORI」、壁材の接合部を意匠に置き換えた「Woody Delta Panel」を提案。プロジェクトリーダーを務めた。 3Dプリンターに用いられる「レジン」の、熱による形状変化に着目した消火装置「Automatic fire-extinguisher system」を提案。 ブラシーボ効果を活用した、節水蛇口「Placebo faucet」を提案。 車中における吊り手の在り方を提案した「Stone」、パーツ構成を見直すことで新しい意匠を提案した「Abumi」、樹脂素材の光沢感をより美しく表現した「Shell」の3案を提案。 「北山駅アートプロムナード」にて、Arduinoを用いたパブリックアート「日本の楽器」を発表。北山駅構内に、1年間に渡り作品が展示された。
(その他) 1. 金沢美術工芸大学 開学 70 周年記念事業	共同	2016 年 6 月	京都市美術館 別館、金沢 21 世紀美術館 京都市美術館 別館、金沢 21 世紀美術館 京都市国際交流会館	「KANABISUMU関西展」、「KANABISUMU展」実行委員 「THE BYOBU展」、「THE BYOBU関西展」実行委員 「ワークショップ アートで遊ぼう」実行委員